

[本校]〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1
tel. 025-239-3111 fax. 025-239-3690
[新潟中央キャンパス]〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7-1169
tel. 025-227-7111 fax. 025-227-7117
http://www.nuis.ac.jp somu@n nuis.ac.jp



海外留学の累計1000人を超す

今年度は73人 8月から5カ国へ 2・3面

ベトナムから初めての外国人留学生 6面

初の高校生英語スピーチコンテスト 5面

スマホ向け専用サイトを新設 8面

編集部では表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は [n nuischannel@n nuis.ac.jp](mailto:nuischannel@n nuis.ac.jp)までお問い合わせください。

PHOTO : 山崎 智洋 (情報文化学科4年)

CONTENTS

2・3面

充実の日々、スキルアップ誓う
派遣留学・夏期セミナー壮行会

4・5面

地域活性化の願いに応えて

「赤塚の宝物」めぐり講演、意見交換

「笹山じょうもん市」祭りに参加

教員の活動

カナダから教員海外研修便り

6・7面

24人に表彰奨学金を贈り激励

スポーツ大会盛り上がる

「ズームアップ研究室」

平成28年度入試日程概要一覧

8面

オープンキャンパス案内

卒業生の便り・博士の学位

学生会館に「MELFカフェ」



NUISホームページ
<https://www.nuis.ac.jp>
(スマートフォン対応)



Facebookページ
<https://www.facebook.com/nuis.face>



LINE@
[@nouis-line3111](https://line.me/ti/p/@nouis-line3111)

LINEの「友だち追加」から「ID検索」で登録

夢は大きく5カ国へ73人が挑戦

充実した日々を過ごしスキルアップ誓う

派遣留学（国際文化学科）と海外夏期セミナー（情報システム学科）に参加する学生の壮行パーティが6月17日、本校みずき野キャンパスの国際交流センターで開かれました。今年度はアメリカ21人、ロシア6人、中国12人、韓国13人、そしてカナダ21人の合計73人が1～4カ月余の海外生活を体験してきます。壮行会では留学奨学金の授与式も行われ、平山

征夫学長が一人ひとりに奨学金証書を贈りながら、異文化交流を大いに楽しんでと激励。各コース代表が積極的に充実した日々を送り、語学をスキルアップしたいなどスピーチを披露しました。参加学生と関係教職員がテーブルを囲んで、それぞれの目標や期待を和やかに語り合い、実り多い無事な帰国を誓いました。今年度で派遣留学生の累計が1070人となりました。

派遣留学 アメリカ ノースウェスト・ミズーリ州立大学



派遣留学 ロシア ウラジオストク国立経済大学

多くの国の文化に触れて、自國との違いを発見したり共通点を見つけたりさまざまことを学んでいきました。留学先にはアメリカ人以外での外国人もいると聞いていたのでさまざま話をしました。とても楽しみです。

・竹田眞子 多くの国の文化に触れて、自國との違いを発見したり共通点を見つけたりさまざまことを学んでいきました。英語のスキルも今よりもっと向



・上村果穂 壮行会で共に留学する仲間と絆を深めることができ、留学への意欲がさらに高まりました。

・青柳実希 失敗することを恐いままにいろいろな経験を積んでいきました。

・五百川優子 積極的に現地の方と交流し、語学力を身につけ、文化に触れたいです。

・角田絵里奈 中学生のころから海外へ留学することが夢でした。その時の気持ちを忘れずにしっかりと学んでこようと思います。

・若本真子 異文化に触れ、コミュニケーションを取り、充実した留学生活にしたいです。

・横山知佳 積極的に行動し、アメリカだけに限らず、さまざまな文化に触れ、しっかりと英語力を向上させる！

・東あかり 今はまだ不安でいっぱいですが、悔いのないよう積極的にいろいろな経験をしたいです。

・石川歩美 初めての海外で不安もたくさんあります。異文化に直接触れる良い機会なので積極的に頑張りたいです。

・野中喜勢 落ち着いて行動したいです。

・野中喜勢 落ち着いて行動したいです。

・野中喜勢 落ち着いて行動したいです。

・山田夏美 安心もたくさんあります。異文化に直接触れる良い機会なので積極的に頑張りたいです。

・吉田真子 多くの人とたくさん交流し、外国の文化を学び、精神面でも成長し、視野を広げたいです。

・吉田真子 多くの人とたくさん交流し、自分から積極的に行動していきたいと思います。

・小柴香琳 異文化に触れたくなり、英語を学んだりするだけではなく、精神面でも成長し、視野を広めたいと考えています。

・野俣佳那 ロシアの文化や言葉をしつかり身につけられるよう頑張ります。

・長崎春花 自分から積極的に話しかけて行動していきたいと思います。

・伊藤さくら 異文化に触れ、変わらない独特の雰囲気や文化に体験することことで、その後の学生生活に生かしていきたいです。

・伊藤さくら 異文化に触れ、異文化に触れ、

・林真由 留学で自分の殻が破れたら良いなあと思います！

・永井琢也 とにかく一生懸命頑張る！！

・浅野友彦 初海外！不安や期待で複雑な気分ですが、多くを学び持ち帰れるよう頑張りたいです。

・林真由 留学で自分の殻が破れたら良いなあと思います！

・永井琢也 とにかく一生懸命頑張る！！

・林真由 留学で自分の殻が破れたら良いなあと思います！

・野口大貴 友人をたくさんつくり、中国語も頑張つて、留学を満喫したいです。

・石田真依子 ちゃんと話せるよう頑張ります。また、中国の文化もたくさん学んできたいたいと思います！

・水信里穂 語学力の向上！！

・中川菜緒 留学して語学を学ぶのはもちろんのことですが、文化などさまざまなことを学んでこようと思います！

新潟国際情報大学 学報 国際・情報 平成27年7月発行 2015年度 No.2

ます！

・平野巧 一生懸命、頑張ります！

・福王寺啓 留学を通していろいろなことを吸収し、今よりもっと大きな人間になりたい。

・齋藤優介 友人をたくさんつくり、国際的な友人になりたい！！

・木村颯人 とにかくいろいろなことを頑張りたいです！

・倉島由衣 アメリカに留学するからには語学はもちろんのこと、アメリカ人と触れ合い、歴史やその土地の空気まで、全て感してきたいと思います！

8月6日から出発

多くの人と交流し、いろいろな経験をして帰ってきたいです！

・前谷英里 留学を通じて、失敗を恐れずに、たくさんコミュニケーションを取りたいです。また、ロシア語の發音がしつかりできるように頑張ります！

・長部亮太 留学を通じて自分の意思で行動できるようになります。また、ロシア語の發音がしつかりできるように頑張ります！

ます！

・廣瀬拓未 人生で一度！と言つてもよいくらいの貴重な経験になると思いますので、有意義なものにしていきたいです。

・細野未佳 中国語をマスターして、自分の目や耳で本当の中のことを深く理解したいと思います！

・中川菜緒 留学して語学を学ぶのはもちろんのことですが、文化などさまざまなことを学んでこようと思います！

・川俣朝翔 中国と日本の架け橋になれるよう頑張ります！

・池田理紗 この留学を十分に活用したいと思います。頑張ります！

・田中久幾 もちろん中国語を習得します！

なっています。

・廣瀬拓未 人生で一度！と言つてもよいくらいの貴重な経験になると思いますので、有意義なものにしていきたいです。

・細野未佳 中国語をマスターして、自分の目や耳で本当の中のことを深く理解したいと思います！

・中川菜緒 留学して語学を学ぶのはもちろんのことですが、文化などさまざまなことを学んでこようと思います！

・川俣朝翔 中国と日本の架け橋になれるよう頑張ります！

・池田理紗 この留学を十分に活用したいと思います。頑張ります！

・田中久幾 もちろん中国語を



夏期セミナー カナダ アルバータ州立大学



派遣留学 韓国 慶熙大学校



派遣留学 中国 北京師範大学

・坂井静華
悔いのない留学に現地では積極的に学びなるよう、楽しんでくる!
・清野知代
今より語学力をつけるよう頑張りたいです。
・玉木風美子
たのめは、軽い気持ちからでし。しかし、言葉がだんだん理解できるようになり、韓国について学んでいくことで、どんどん関心を持つようになります!
・中川桃花
韓国語を選択したのは、初めは、軽い気持ちからでし。しかし、言葉がだんだん理解できるようになり、韓国について学んでいくことで、どんどん関心を持つようになります!
・菅家新治
韓国語を、留学先でもっと上達させたいです。友人をつくり、仲良く過ごします!!

・木下晴香
韓国と日本をつなぐ架け橋になれるよう頑張ります!!
・増子華乃
有意義な半年でした。自ら積極的に行動します!!

・広木玖実依
したいです。自ら積極的に行動します!!

・中川桃花

今、学んでいる韓

国語を、留学先でもっと上達させ、友人が驚くくらいペラにして帰つてきたいと思

ます!
・坂井静華
悔いのない留学に現地では積極的に学びなるよう、楽しんでくる!
・清野知代
今より語学力をつけるよう頑張りたいです。
・玉木風美子
たのめは、軽い気持ちからでし。しかし、言葉がだんだん理解できるようになり、韓国について学んでいくことで、どんどん関心を持つようになります!
・中川桃花
韓国語を選択したのは、初めは、軽い気持ちからでし。しかし、言葉がだんだん理解できるようになり、韓国について学んでいくことで、どんどん関心を持つようになります!
・菅家新治
韓国語を、留学先でもっと上達させたいです。友人をつくり、仲良く過ごします!!

・カナダ(情報システム学科2・3年)
・小杉真由
韓国語や文化を学ぶことをとても楽しみにしています!
・田中瞳
韓国語や文化を学んで充実するようにきちんと勉強し、たくさん的人と一緒に学んでいます!
・三宅夢華
一日も無駄にせずに、一生懸命頑張ります!
・増子華乃
韓国の文化や韓国語を学んでいます。現地ではたくさんの本を読んで美しい文学に触れたいたいです。

・カナダ(情報システム学科2・3年)
・加藤展人
一生懸命、頑張つてきます!
・蓮沼太一
一生懸命、頑張つてきます!
・牧優花
一生懸命、頑張つてきます!

・平尾芽吹
韓国語を一生懸命勉強したいと思います。勉強、頑張るぞ!!

・田澤怜生



韓国

・佐藤諒子
海外研修計画でます!
・佐藤諒子
1ヵ月という短い間で、味わえない

の方もいるので英語も上達する日を大切にして、たくさんのことと良いなあと思います。一日一日を吸収したいと思います。
・永井瞳
留学メンバーの仲間で多くの刺激を受けて日本に

の目標は「日本とカナダの文化の違いを知ることなので、この目標が達成できるようにカナダで多くの刺激を受けて日本に帰つてきたいと思います。勉強、勉強したいと思います。勉強、頑張るぞ!!

・高橋優華



カナダ

海外留学・夏期セミナー参加学生の累計

	アメリカ	ロシア	中国	韓国	カナダ	計
平成7年度	13	7	29	14	/	63
平成8年度	17	20	15	13	/	65
平成9年度	/	/	31	/	/	31
平成10年度	14	7	/	/	/	21
以上 海外研修計	44	34	75	27	/	180人
平成12年度	/	/	30	/	20	50
平成13年度	17	6	15	12	14	64
平成14年度	13	3	17	9	17	59
平成15年度	11	1	(中止)	4	6	22
平成16年度	13	2	31	7	8	61
平成17年度	12	5	18	13	22	70
平成18年度	7	0	9	5	3	24
平成19年度	25	12	16	10	9	72
平成20年度	12	9	9	7	13	50
平成21年度	13	11	6	4	12	46
平成22年度	16	7	10	11	9	53
平成23年度	13	7	18	13	4	55
平成24年度	14	7	13	7	12	53
平成25年度	27	5	10	10	23	75
平成26年度	16	18	8	11	10	63
平成27年度	21	6	12	13	21	73
計	230	99	222	136	203	890
合 計	274	133	297	163	203	1070

平成27年度のスケジュール表(出発順)

国名/留学大学	留学期間	参加人数
カナダ アルバータ州立大学 生涯教育学部	平成27年 8月6日~9月6日	情報システム学科 2・3年次 21人
アメリカ ノースウェスト・ミズーリ州立大学 教養学部	平成27年 8月26日~12月19日	国際文化学科 2年次 21人
ロシア ウラジオストク国立経済大学	平成27年 9月8日~12月29日	国際文化学科 2年次 6人
中国 北京師範大学	平成27年8月30日~ 平成28年1月10日	国際文化学科 2年次 12人
韓国 慶熙大学校 国際教育院	平成27年 8月31日~12月25日	国際文化学科 2年次 13人
参加学生数合計		73人

赤塚・中原邸保存会の総会で講演、意見交換

情報システム学科・教授 小林 満男

”赤塚学“の講座も提案



「未来に贈る赤塚の宝物」

提案 区長、高橋
三義新潟市議会議長はじめ地元の有志の皆さまから貴重な意見を頂きました。今後も赤塚の宝物を再発見し、より確かなものとするため微力を尽くしたいと思います。最後に保存会の斎藤敏夫会長はじめ関係者に、この場をお借りしてお礼を申します。

教員
海外研修便り

カナダ・アルバータ州立大学から

— 情報システム学科・講師 中田 豊久



自身の英語学習で「分かる」を実践

①の研究に話を戻すと、大学のPhilosophy and Humanities Computing（哲学と人文科学コンピューティング学部）の先生方と研究の話をさせていただきながら、具体的にプログラミング学習の教材を作成しています。そして自分自身の英語学習で得たノウハウが入ったプロトタイプを完成させ、公開しています。

語を選択した理由の一つになっています。

以上の理由から、ハタチそこそこの学生に交じつて英語の授業に出ていました。全くついていけません。授業をさぼるうかと思うときもありますがこの経験がした。ですがこの経験が教える側に戻った時に役に立つと思い、頑張つています。

が知っている必要があります。

そこで、自分自身が「分からぬ」ことに対する勉強をすることによって、「分からぬ」とは何か、そして何が原因で「分からぬ」ようになるのかを実践を通して日々考えています。勉強する題材として選んだものは、私が最も不得意とする「英語」です。⁽¹⁾の方のプログラミングと同じ言語なので、勉強方法として類似しているところが多くあります。このことも、英

越智 敏夫(国際学部 国際文化学科・教授)

・(2005年4月1日より継続) FMポート | モー、

- 押井 長輔(国際学部 国際文化学科・准教授)**

 - ・(2015年6月6日) テレビ朝日系『池上彰のニュースってそうだったのか』(6月6日放送分) の制作に協力
 - ・(2015年2月21日) 自著『北洋の誕生』が『週刊ダイヤモンド』で紹介される。『毎日新聞』(2015年2月22日)、『読売新聞』(同)で書評。『出版ニュース』(2015年3月上旬号)で紹介

介。『図書新聞』（2015年6月6日号）で書評

- ### 小林 満男(情報文化学部 情報システム学科・教授)

- ・(2015年2月19日) (講演) 『電気通信の歴史と将来』第42回地域産学官と技術士合同セミナー(公益財団法人日本技術士会)
(2015年4月09日) 新潟市西区自治協議会委員就任

・(2015年5月24日) (講演) 『未来に贈る赤塚の宝物』 (赤塚・中原邸保存会)

・(2015年5月30日) 経営情報学会より感謝状受賞(小林満男・佐々木桐子・内田亨)

近藤 進(情報文化学部 情報システム学科・教授)

・(2015年5月25日) 信越情報通信懇談会・情報通信利用環境委員会委員長

藤本 直生(国際学部 国際文化学科・准教授)

- ・(2011年4月1日より継続) Asian EFL Journal, Associate Editor
 - ・(2012年9月1日より継続) The Asia-Pacific Education Researcher, Springer, Occasional Reviewer
 - ・(2012年10月1日より継続) British Journal of Education, Society & Behavioural Science, Occasional Reviewer
 - ・(2013年1月10日より継続) English Scholars Beyond Border, Foundation Member

自分の夢を実現するため

情報システム学科1年 チヤン・バン・キエン

初めての外国人留学生、ベトナムから

私は、自分の夢を実現するために、日本にきました。日本語学校で1年半くらい日本語に取り組み、新潟国際情報大学に入学できるようになります。

合格通知をもらった時に、自分の夢を一步一歩実現できると思い、非常にうれしく感じた一方で、心配なことも出てきました。日本での大学生活は厳しいし、専門知識が難しい。大学では、私のような外国人は少なくて、言語の壁で人間関係がうまくできないか、友達ができるかなどの心配がいっぱい出てきました。

入学の前日に、自分は大学生生活をうまくやつていけるのだろかという疑問が、常に頭の中を回っていました。しかし、入学後のクラスガイドダンスを受けたり歓迎会にも参加したり

高だと思います。今は、自分がこの夢を実現するために、この大学に決めたのは絶対間違いではない、この大学に留学できたのは良かったと思ってい

これからも、大変なことやダンスを受けたり歓迎会にも参加したり



ために、日本に来ました。日本語学校で1年半くらい日本語に取り組み、新潟国際情報大学に入学できるようになります。

合格通知をもらった時に、自分の夢を一步一歩実現できると思い、非常にうれしく感じた一方で、心配なことも出てきました。

これから的人生が変わり、自分が夢を実現できる

と思い、非常にうれしく感じた一方で、心配なことも出て

きました。

日本語が母国語でない私

は、授業が分からなくて困つ

た時、先生と友人が丁寧に説

明してくれました。大学では

外国人向けの日本事情の授業

のおかげで、日本の文化や日

本人の考え方など、日本国のこと

がよく分かってきました。

さらに、学生が自由に使えるコ

ンピュータや図書館など、学生の

勉強を補助する施設も十分あります。この環境で勉強す

るのは、最も

いいです。

この環境で勉強すれば、

自分の夢を実現できる

と思います。

これから人生が変わること

が、自分の夢を実現できる

思います。

これから人生が変わること

が、自分の夢を実現できる

と思います。

これから人生が変わること

が、自分の夢を実現できる

思います。

これから人生が



私は月に1回程度、卒業論文を作ります。3年の後半で大変になります。3年の夏休みには全員が、4年の夏休みには全員が、珠玉の論文が生まれる年もあり、そういう年もあれば私は私も多くの論文から学びます。

履修者の大半はロシア語既修者であり、そもそもロシアに関する知的な関心があります。ただ、3年の初めの時点では、多くの参加者の関心は漠然としたものにとどまっています。3年の演習では

神長研究室の授業は広義の「ロシア学」に関わる専門書の精読とロシア語テクストの精読の2本立てです。毎回の授業の前半はロシア史やロシア文化に関する専門書を読みます。予習が義務であり、授業中は全員が私からの矢継ぎ早の質問にさらされます。後半はさまざまなる種類のロシア語を丁寧に読みます。最近はチエーホフなどの小説を読むことが多いです。どんな本を読むか、どんなロシア語を読むかは全て話し合って決めます。いずれも予習にはなかなかの時間がかかるようです。

国際文化学科 神長 英輔 准教授



ロシア学など専門書を精読、日本語力も鍛錬

専門的な知に触ながら自らの興味を具体的な問題に発展させていくことを求めていきます。

ロシア学やロシア語と並ぶ、授業の目的のひとつが日本語力の鍛錬です。言語能力はすなわち思考力であり、言語的な実践なくして思考力は向上しません。毎回の授業ではある分量以上の発言を全員に義務づけていますし、文章の提出も頻繁に求めています。参加者はうまく言えないもどかしさにもだえつつも、とにかく何かを発話するなかで、より複雑なことをいつの間にか表現できるようになつていきます。進歩の過程は穏やかなので参加者の多くは成長をあまり実感できていないようですが、傍から見ていると、なかなか感動的な過程です。

そこでチエルノブイリ原発事故を調べて原発について知ろうと考えました。なぜならチエルノブイリも福島と同じ、また他の事故で唯一の国際原子力放射線事象評価尺度レベル7の事故だからです。

チエルノブイリ原発事故は発生から約30年経過しています。現在までの政府の対応、周辺住民の健康状態などを調べて、レベル7の原発事故が私たちに何をもたらすのかを研究します。

東日本大震災以降、原子力発電の稼働の議論も活発です。食品の汚染被害、風評被害など生活に多大な影響を及ぼしているからです。放射能は目に見えません。健康との因果関係も未だ詳細は不明です。だから不安です。私は原発は危険だと考えていました。しかし何がどのように危険なのか、自分の言葉で説明できません。

チエルノブイリと福島原発 レベル7の事故が問うもの

ゼミ生の卒業研究

平成28年度 入学者選抜試験概要（要約一覧）

※詳細は本学学生募集要項でご確認ください。※出願期間内消印有効。

入試区分		募集人員		出願期間	試験日	試験地	試験実施教科・科目		合格者発表日	入学手続期間		
推薦入学試験	指定校制	情報文化学部 情報システム学科		35	27年11月 2日㈪ ～ 11月10日㈬	新潟	本学が指定校と定めた高校長あてに推薦依頼を行います。		27年 11月20日㈮	27年11月20日㈮ ～ 12月 4日㈮		
		国際学部 国際文化学科		30			〈教科成績重視型〉面接・小論文 推薦要件：全体の評定平均値3.8以上または、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語(英語)のうち、いずれか1教科の評定平均値が4.5以上であること。					
	I 高 校 長 推 薦 期 期	情報文化学部 情報システム学科		25			〈資格・検定重視型〉面接・小論文 推薦要件：本学が定めた資格・検定に合格、あるいは成績を修め、かつ全体の評定平均値が3.5以上であること。 ※対象資格・検定は、学生募集要項で確認してください。					
		国際学部 国際文化学科		10			面接・小論文・競技実績 ※対象種目は、学生募集要項で確認してください。					
		公募制 スポーツ推薦	情報文化学部 情報システム学科				I期・公募制(教科成績重視型)と同様。		27年 12月24日㈭	27年12月24日㈭ ～ 28年 1月 7日㈭		
			国際学部 国際文化学科				I期・公募制(資格・検定重視型)と同様。					
	II 期	公募制 教科成績重視型 ・資格・検定重視型		5	27年12月 1日㈭ ～ 12月15日㈭	新潟	I期・公募制(教科成績重視型)と同様。		28年 2月 8日㈪	28年 2月 8日㈪ ～ 2月19日㈮		
		国際学部 国際文化学科		5			I期・公募制(資格・検定重視型)と同様。					
一般入学試験	前期 (第2志願制)	情報文化学部 情報システム学科		65	28年 1月 5日㈫ ～ 1月22日㈮	新潟 上越 長岡 新発田	・国語：国語総合(現代文)・現代文B ・数学：数学I・数学A ・外国語：コミュニケーション英語I.III・英語表現I.II 上記3教科の中から2教科または3教科を選択(3教科受験した場合は高得点の2教科を合否判定に使用)。					
		国際学部 国際文化学科		35			個別の学力検査等は行わず、平成28年度大学入試センター試験の成績で判定。各学部の利用教科・科目の中から2科目以上選択。 記点：各教科100点(3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用。国語は近代以降の文章のみ利用。外国語(英語)はリスニングを含む)。※各学部で利用教科・科目は異なりますので、学生募集要項で確認してください。					
	大学入試センター試験利用	情報文化学部 情報システム学科		10	28年 1月25日㈪ ～ 2月12日㈮	28年1月16日㈯、 17日㈰の大学入試 センター試験を 受験していること	一般入学試験前期と同様。		28年 2月22日㈪	28年 2月22日㈪ ～ 3月 4日㈮		
		国際学部 国際文化学科		10			一般入学試験前期と同様。					
	後期 (第2志願制)	情報文化学部 情報システム学科		10	28年 2月24日㈭ ～ 3月 8日㈫	新潟	一般入学試験前期と同様。		28年 3月17日㈭	28年 3月17日㈭ ～ 3月24日㈭		
		国際学部 国際文化学科		10			一般入学試験前期と同様。					
帰国生入学試験 外国人留学生入学試験		情報文化学部 情報システム学科		若干名	27年11月 2日㈪ ～ 11月10日㈬	新潟	面接・小論文		27年 11月20日㈮	27年11月20日㈮ ～ 12月 4日㈮		
社会人入学試験		国際学部 国際文化学科		若干名			面接・小論文					

**入学時の
奨学金** **高校長推薦
入学試験合格者** 合格後に希望者に対し2月28日「奨学金試験」を実施し、その結果、成績上位者に年間授業料の半額を給付します。

一般入学試験(前期)受験者 一般入学試験(前期)の試験結果から、上位成績者に年間授業料の半額を給付します。

○入試と奨学金の詳細については入試・広報課までお問い合わせください。TEL025-264-3777(直) FAX025-264-3780 E-mail nyushiweb@nuis.ac.jp

オープンキャンパス

高校生はじめ どなたでもご参加できます！

- 学部およびカリキュラム説明
- 入試問題の傾向と対策
- コンピュータ実習
- 個別就職相談
- 学内見学
- 海外留学相談
- 保護者向けプログラム
- 入試情報説明
- 模擬講義
- 個別入試相談
- 学生との懇談

「3Dプリンタ」「ロボット組立」など実験体感コーナー新設！

1回目

7/19日
AM10:30～PM3:30



2回目

8/2日
AM10:30～PM3:30



3回目

9/6日
AM10:30～PM2:30



会場

新潟国際情報大学 本校 新潟市西区みずき野3-1-1
(JR越後赤塚駅下車 徒歩7分)

[参加申込] 本学ホームページ、もしくは下記までお申し込みください。

※時間が変更となる場合もありますので事前にご確認ください。

新潟国際情報大学 入試・広報課

〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1

TEL 025-264-3777(直) FAX 025-264-3780

E-mail nyushikouho@nus.ac.jp

7・8月
無料送迎バス
運行

詳細はホームページをご覧ください

学生スタッフが運営「七夕Week」を企画



学生会館に「MELFカフェ」

新しい学生交流の場「MELFカフェ」が学生会館にお目見えしました。タイムリーなイベントに合わせ期間限定でオープンするもので、学生スタッフが中心となり運営しています。

カフェに訪れていただいた皆さんから多くの提案をいただき、より楽しい交流の場となるよう、七夕にあわせた「七夕Week」を企画しました。このイベントでは本物の笹を用意し、カフェタイムでの七夕の飾りつけと、給湯室を利用しての「七夕寒天」づくりも企画しました。

今回のイベントは、学生部委員会の指導の下、学生会館スタッフが初めて企画から準備・運営までを行いました。企画の段階から先生や職員の方々も交えて話し合い、カフェで寄せられた指摘や提案と、学生会館スタッフで考えたアイディアを生かすことができました。今後もまたタイムリーなイベントを企画して交流の機会を広げていく予定です。学生スタッフは月曜日～金曜日の17:00～20:00は学生支援センターにいますので、多くの方々からイベント・企画についての意見・要望をいただけたらと思っています。

これから展開される新しい企画にも、どうぞご期待ください！また、学生会館は土・日曜も開館していますので、ぜひともご利用ください。

スマート専用サイト新設

本学では4月から、スマートフォン向けの専用サイトを新設しました。スマートフォンから本学ホームページ (<http://www.nus.ac.jp/pub/index.html>) へアクセスしていただくと、自動的に専用サイトへリンクします。

大学からのお知らせやニュースなどの最新情報、コンテンツが充実しています。さらにオープンキャンパスなど各種イベントの申し込みなども簡単にできます。ぜひご利用ください。

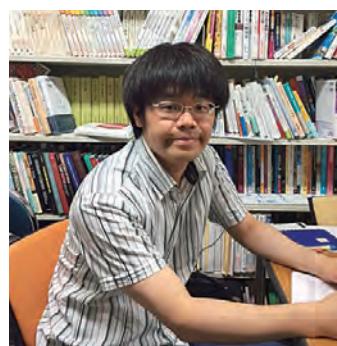


情報文化学科 2005年度卒業 山口 季音

卒業生の便り

博士論文を関西大学大学院文学研究科（教育学専修）に昨年11月に提出し、今年3月に博士の学位を授与され、学生生活に終止符を打つことになりました。今はいくつかの大学の非常勤講師として生活しています。縁あって新潟国際情報大学でも、今年は集中講義を二つ担当することになります。母校を卒業し1年間研究生をした後、福岡の久留米大学大学院で2年間修士論文を執筆し、大阪の関西大学大学院で6年間学びました。慌ただしい毎日で学部卒業から9年の時間がたった実感はありません。ただ、こうして過去を思い返す機会をいただき、考えてみると長かったなあと感じます。卒業論文以降、私の研究関心は「子ども

【子ども社会の力学】研究
今春から母校でも集中講義



そこで踏ん張る力は母校での学部4年間と研究生活だった1年間に養ったものです。大学に入学して分からぬことだらけでしたが、指導教員の矢口裕子先生をはじめ、多くの先生方のご指導によって、分からなくても考えることをやめない思考のスタミナが身につきました。それが現在の研究生活の基礎になっていることは疑いようがない。新潟国際情報大学での学びを忘れず、次の目標に向かいたいと思います。

社会における暴力」にあります。子どもの暴力は子ども個人の問題ゆえに起こることもありますが、子ども同士が関わり合い創り出す文化が促すものもあります。こうした子ども社会の力学を突き詰めて考えるため、学校や児童福祉施設での子どもの暴力問題を研究しています。

関西大大学院から博士の学位

今回書き上げた博士論文は、児童養護施設に関する研究です。貧困や虐待、親との死別など何らかの理由によって家庭で暮らせなくなった子どもが生活する児童福祉施設の一つです。とある児童養護施設で2年間フィールドワークをする機会を得て、施設内での子どもの暴力や学習職員の支援に着目しながら、施設の子どもの生活・教育環境がどう形作られているのかを描きました。